



第 30 号

令和7年6月発行

つくば子育てサポートサービス便り

【発行・問い合わせ】

つくば市社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒300-3257 つくば市筑穂 1-10-4
TEL:879-5504 / FAX:879-5501
[mail:tvc@tsukuba-swc.or.jp](mailto:tvc@tsukuba-swc.or.jp)

紫陽花の色が美しく映える季節となりました。少しずつ蒸し暑さを感じられる頃でもありますが皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？

令和6年度も、みなさんのご協力のおかげで、地域で「ファミサポのつながり」がたくさん生まれ、大きなトラブルもなく無事に1年を終えることができました。本当にありがとうございました！今年度もどうぞよろしくお願いいたします。また、「しばらくお休みしてたけど、また活動してみようかな」という方がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽に声をかけてください。これからも、ファミサポの活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



会員登録情報の確認にご協力ください

ファミリー・サポート・センターでは、すべての会員のみなさまを対象に、登録情報の確認を行っています。以下の内容に変更がある方や、登録の継続を希望されない方は、**令和7年7月31日(木)までに、センターまでお電話にてご連絡ください。**

■ ご確認いただきたい内容

- ・住所や電話番号など、連絡先に変更がある
- ・ご家族(特にお子さん)の情報に変更がある
- ・登録をやめたい・継続しない

■ 利用会員のみなさまへ

ファミサポの利用対象は、**小学6年生まで**です。一番下のお子さんが小学校を卒業された方はサービスの対象外となります。

今後は「協力会員(サポーター)」として活動にご参加いただけます！ご希望の方は、ご連絡をお願いいたします。

※7月31日(木)までにサポーター希望の連絡がない場合は、退会として取り扱いさせていただきます。

■ 協力会員(サポーター)のみなさまへ

- ・登録内容に変更がある場合はご連絡ください。
- ・「今後は活動が難しい」「お休みしたい」場合も、遠慮なくお知らせください。

■ 利用・協力の両方に登録されている方へ

- ・登録情報に変更がある場合はご連絡ください。
- ・サポーター活動の継続状況についても、あわせてお知らせください。

会員・両方会員のみなさまへ・・・



ご依頼の際は、必ずご確認ください



1、ご家族での対応について

当サービスでは、ご家族での対応が難しい部分について支援をしたいと考えております。依頼される前にまずは、家族内で十分ご相談の上ご依頼ください。

2、利用申込みについて

①サービスの利用申込みは、原則として 1 週間前までとなっております。急なご依頼には対応できない場合がありますので、予定が決まりましたら早めに利用希望日をお知らせください。

②サポートを定期的にご利用の方は、必ず毎月25日までに翌月の予定をセンターにお知らせください。連絡がない場合は、ご希望に添えない可能性がありますので、ご注意ください。

3、サポート時間について

サポートをご依頼の際は、前後の引き渡し時間を含めた時間設定をお願いします。小さいお子さまは、その日の体調によって、食欲や排泄、機嫌等状況が異なる場合があります。預ける前の様子をサポーターに伝える時間を十分にとってくださるようお願いいたします。また、保護者の帰宅後、引継ぎを終えてサポーターが退出する時間をサポート終了時間とさせていただきますのでご了承ください。



4、サポート中の連絡について

保護者の方が不在の間、大事なお子さまをお預かりしています。サポート中、けがや発熱等緊急に連絡を取らなければならない場合、必ず連絡が取れるよう対応をお願いいたします。なお、携帯電話を受けることが難しい方は、勤務先や外出先の連絡先をお知らせください。

5、悪天候時のサポート活動について

台風の接近や大雪の際のサポートについては、その都度対応をご相談させていただいています。センターではできる限りの調整はさせていただいておりますが、お子さんや協力会員(サポーター)の方々の安全確保を考慮しなければなりません。大きなケガや事故がなく事業を進めていくため悪天候等が予測される場合は、ご家族での対応をお願いしたいと考えております。ご理解ご協力をお願いいたします。



6、病児・病後児保育について

医療機関を必ず受診(病名確認が必須)してください。その上でお子さまの状況をよくご確認くださいセンターにご相談ください。病児・病後児保育をお受けできるサポーターは、決められた研修を修了した者(厚生労働省指導)に限られていることや、サポーターへの感染、サポーターを通じての二次感染にも注意が必要なため、依頼に対応できない場合もございますのでご了承ください。

1. サポートセンター会員登録数

令和 6 年度の登録会員数は、前年より 100 名増加(+6.5%)し、合計 1,648 名となりました。皆さまのご理解とご協力により、ファミサポの活動がますます広がっています。

①利用会員:1,413 名(+77 名、+5.76%) ②協力会員:205 名(+24 名、+13.26%)
特に協力会員は前年比で 13.3%増加と、大きな伸びを見せています。今年度は、協力会員
地域との連携や支援体制の充実が、関心の高まりにつながっています。

会員区分	R6 年度	R5 年度	増減数	増減率
利用会員	1,413 名	1,336 名	+77 名	+5.76%
協力会員	205 名	181 名	+24 名	+13.26%
両方会員	30 名	31 名	-1 名	-3.23%
合 計	1,648 名	1,548 名	+100 名	+6.46%

★令和6年度 ファミサポ活動ベスト 10(件数)

	活動内容	令和6年度	令和5年度
No.1	育児困難時の援助	1,371(件)	900(件)
No.2	保護者等の外出の場合の援助	676	484
No.3	保育者等の短時間・臨時的就労	319	290
No.4	保育所・幼稚園の迎え／帰宅後の預かり	308	286
No.5	保育所・学校等休み時の援助	179	180
No.6	学童保育の迎え／帰宅後の預かり	113	129
No.7	子どもの習い事等の援助	92	87
No.8	産前産後の保育	87	82
No.9	保護者等の病気・急用時の援助	74	40
No.10	学童の放課後の預かり	60	167

★ファミサポ利用の傾向から見えてきたこと★

～ 令和 6 年度 利用実績から ～

令和 6 年度も、育児をめぐるさまざまな場面で多くのご利用をいただきました。

中でも、「育児が辛いときのサポート」は前年の約 1.5 倍に増加。

子育て家庭が孤立せず、地域全体で支え合う必要性がますます高まっていると感じます。
また、「通院や外出時の援助」「短時間の就労支援」など、日常のすき間時間を支える利用も定着してきました。一方で、「学童の放課後預かり」は減少傾向にあり、ライフスタイルの多様化が影響している可能性もあります。

✳ 最近のご利用傾向(まとめ)

- ・ ✓ 急な外出・通院・短時間の就労など、スポット利用が増加
- ・ ✓ 「育児がしんどいとき」に頼れる場所としてのニーズが急上昇
- ・ ✓ 0～2 歳児だけでなく、就学児や産前産後の家庭支援も増加中

2. 令和 6 年度事業報告



📄 登録情報の確認(6 月)

全会員(利用会員・協力会員・両方会員)を対象に、登録情報の確認はがきを送付しました。

📄 広報紙の発行(6 月・2 月発行)

「子育てサポートサービス便り」(第 28 号)「サポーターニュース」(第 29 号)



ファミリーサポート研修(サポーター研修)実施状況

開催日	研修種別	参加人数	会場	主な内容
7/2.9	①基礎研修 (2 日間)	35 名	社協ボランティア センター	- 小児・乳幼児救急救命講習 - 子どもの安全と事故 - サービスの仕組みと心構え - 子どもの発達と関わり方
11/14.27	②基礎研修 (2 日間)	47 名	市役所コミュニティ 棟	- 小児・乳幼児救急救命講習 - 子どもの安全と事故 - サービスの仕組みと心構え - 子どもの発達と関わり方
2/7.14	③基礎研修 (2 日間)	60 名	社協ボランティア センター	- 小児・乳幼児救急救命講習 - 子どもの安全と事故 - サービスの仕組みと心構え - 子どもの発達と関わり方
2/21	④スキルア ップ研修	15 名	社協ボランティア センター	- 小児医療の基礎知識
3/4	⑤スキルア ップ研修	17 名	社協ボランティア センター	- 気になるこどものかわり方
3/5	⑥スキルア ップ研修	14 名	社協ボランティア センター	- 絵本ソムリエから学ぶ絵本をあそぶ 絵本と遊ぶ
3/5	⑦スキルア ップ研修	13 名	社協ボランティア センター	- 小児看護の基礎知識
3/7	⑨スキルア ップ研修	18 名	社協ボランティア センター	- 援助活動中に災害が起こったら、 あなたは命を守れますか？
3/7	⑩スキルア ップ研修	16 名	社協ボランティア センター	- 怒り イライラを上手にコントロール ～アンガーマネジメント
3/11	⑪スキルア ップ研修	10 名	社協ボランティア センター	- モグモグゴックン離乳食 リスクマネジメント
3/12	⑫スキルア ップ研修	16 名	社協ボランティア センター	- 援助活動しても疲れない体を手に 入れる ～体幹力アップ講座～

昨年度も、たくさんの「ありがとう」が行き交いました🌸 困ったときに支えてもらえる安心感、誰かの力になれた喜び。会員の皆さま一人ひとりが、やさしいつながりをつくってくださいました。基礎研修やスキルアップ研修では「実践的で役立った」、活動では「安心してお願いできた」といった声も多数届いています😊 これからも、頼れる場所” “気軽に相談できる相手”であるよう、センターも一緒に歩んでいきます。気になることがあれば、どうぞお気軽にご連絡ください。